

D-Link DES-3028/3028P 3052/3052P

Layer2+ 10/100Mbps Managed Switch

設置マニュアル

.....

ご注意

本書は、本シリーズの仕様、設置方法など使用するために必要な基本的な取り扱い方法を記載しています。各製品ごとの機能の説明および設定方法については、ユーザマニュアルをご覧ください。

D-Link®
Building Networks for People

安全にお使いいただくために

安全上のご注意

必ずお守りください

本製品を安全にお使いいただくために、以下の項目をよくお読みになり必ずお守りください。

警告 この表示を無視し、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になるおそれがあります。

注意 この表示を無視し、まちがった使いかたをすると、傷害または物損損害が発生するおそれがあります。

記号の意味 してはいけない「**禁止**」内容です。 必ず実行していただく「**指示**」の内容です。

警告



分解・改造をしない

分解禁止

機器が故障したり、異物が混入すると、やけどや火災の原因となります。



落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない

禁止

故障の原因につながります。



発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用しない

禁止

感電、火災の原因になります。使用を止めて、ケーブル/コード類を抜いて、煙が出なくなつてから販売店に修理をご依頼してください。



ぬれ手禁止

ぬれた手でさわらない

感電のおそれがあります。



水ぬれ禁止

水をかけたり、ぬらしたりしない

内部に水が入ると、火災、感電、または故障のおそれがあります。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所、振動の激しいところでは使わない

火災、感電、または故障のおそれがあります。



禁止

内部に金属物や燃えやすいものを入れない

火災、感電、または故障のおそれがあります。



禁止

表示以外の電圧で使用しない

火災、感電、または故障のおそれがあります。



禁止

たご足配線禁止

たご足配線などで定格を超えると火災、感電、または故障の原因となります。



禁止

設置、移動のときは電源プラグを抜く

火災、感電、または故障のおそれがあります。



禁止

雷鳴が聞こえたら、ケーブル/コード類にはさわらない

感電のおそれがあります。



禁止

ケーブル/コード類や端子を破損させない

無理なねじり、引っ張り、加工、重いもの下敷きなどは、ケーブル/コードや端子の破損の原因となり、火災、感電、または故障につながります。



禁止

正しい電源ケーブル、コンセントを使用する

火災、感電、または故障の原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所では使わない

やけど、ケガ、または感電の原因になります。



禁止

次のような場所では保管、使用しない

- ・直射日光のあたる場所
- ・高温になる場所
- ・動作環境範囲外



禁止

光源をのぞかない

光ファイバケーブルの断面、コネクタ、および製品のコネクタをのぞきますと強力な光源により目を損傷するおそれがあります。

注意



静電気注意

コネクタやプラグの金属端子に触れたり、帯電したものを近づけますと故障の原因となります。



コードを持って抜かない

コードを無理に曲げたり、引っ張りますと、コードや機器の破損の原因となります。



振動が発生する場所では使用しない

接触不良や動作不良の原因となります。



禁止

付属品の使用は取扱説明書にしたがう

付属品は取扱説明書にしたがって、他の製品には使用しないでください。機器の破損の原因となります。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。

この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

目次

安全にお使いいただくために	2
はじめに	4
1 ご使用になる前に	5
1.1 本製品の特長	5
1.2 パッケージの内容を確認する	6
1.3 各部の名称と働き	6
DES-3028/3052	6
DES-3028P/3052P	8
1.4 設置と接続	10
設置する場合の注意	10
19 インチラックへの設置	10
SFP モジュールの取り付け	11
2 基本の設定	12
2.1 はじめに	12
2.2 接続の準備	12
2.3 端末ソフトの起動と本製品の設定	13
2.4 Web ブラウザにログインする	16
2.5 Web ブラウザからログアウトする	18
3 その他の基本機能	19
3.1 Web ブラウザ設定画面のオプションメニュー	19
3.2 工場出荷時設定に戻す	19
4 保証とテクニカルサポート	20
製品に関する保証について	20
製品に関するお問い合わせについて	20
お問い合わせに必要な情報	20

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

本書は、製品を正しくお使いいただくための取扱説明書です。必要な場合には、いつでもご覧いただけますよう大切に保管してください。

また、必ず本書、ユーザマニュアル、および同梱されている製品保証書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上で、記載事項にしたがってご使用ください。

- 本書および同梱されている製品保証書の記載内容に逸脱した使用の結果発生した、いかなる障害や損害において、弊社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本書および同梱されている製品保証書は大切に保管してください。
- 弊社製品を日本国外でご使用の際のトラブルはサポート対象外になります。

なお、本製品の最新情報やファームウェアなどを弊社ホームページにてご提供させていただく場合がありますので、ご使用前にご確認ください。また、テクニカルサポートご提供のためにはユーザ登録が必要となります。

<http://www.dlink-jp.com/>

1 ご使用になる前に

1.1 本製品の特長

DES-3028/3052 シリーズは、ネットワーク管理に最適なレイヤ2 プラス 10/100M マネージメントスイッチです。本シリーズは、DES-3028/DES-3028P/DES-3052/DES-3052P で構成され、それぞれ 10BASE-T/100BASE-TX ポート、1000BASE-T ポート、1000BASE-T/SFP コンボポートを搭載しています。また、24/48 ポート製品それぞれに IEEE 802.3af 準拠の PoE 給電機能を搭載したモデルをそろえ、ご使用の環境に最適なスイッチをラインナップから選択できます。さらに D-Link SIM による仮想スタック機能を利用した集中管理機能と充実した統合セキュリティ機能をサポートしています。本シリーズは、SMB からエンタープライズまで広範囲にわたる、セキュアで効果的な部門ネットワーク構築のために、充実した機能を低価格で提供します。

特長

- 使用ネットワーク規模にあわせたスイッチ、オプション選択
- シングル IP マネージメント (SIM) 対応
- MAC アドレステーブル：8K / デバイス
- パケットバッファ：512K Byte
- 19 インチラック対応の 1U サイズ筐体
- IEEE 802.1D STP / 802.1w RSTP / 802.1s MSTP
- IEEE 802.1Q タグ VLAN / ポートベース VLAN / GVRP
- L4 アクセスリストコントロール
- IEEE 802.1p ベース QoS
- IEEE 802.3ad ポートトラッキング
- ポートミラーリング
- IEEE 802.1X ポートベース認証 / MAC ベース認証
- RADIUS 認証、TACACS+ 認証、SSH v1 / v2、SSL v3
- IEEE 802.1X Guest VLAN
- ブロードキャストストーム制御
- D-Link セーフガードエンジン
- SMTP / BOOTP / DHCP クライアント
- 帯域制御 / ジャンボフレーム対応
- IGMP スヌーピング
- SNMP v1 / v2c / v3
- Web-GUI / CLI による設定および管理
- IEEE 802.3af PoE 給電機能 (DES-3028P/3052P)
- RoHS 指令対応

オプション

オプション種別	該当製品
2芯 SFP モジュール (100M)	DEM-210 / DEM-211
2芯 SFP モジュール (1Giga)	DEM-310GT / DEM-311GT / DEM-312GT2 DEM-314GT / DEM-315GT
WDM 対応 1芯 SFP モジュール (1Giga)	DEM-330T/330R / DEM-331T/331R

参照 仕様については「データシート」を参照ください。

1.2 パッケージの内容を確認する

DES-3028/3052 シリーズそれぞれには以下のものが同梱されています。

同梱物がすべてそろっているかをはじめにご確認ください。

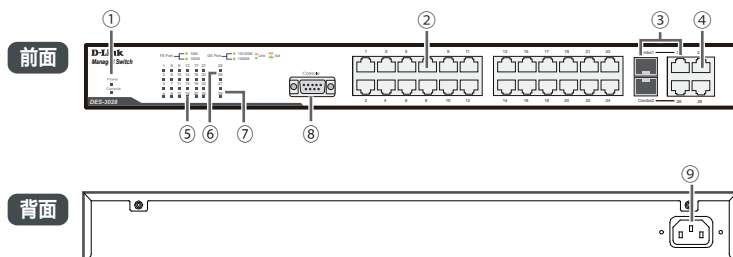
万一、不足しているものがありましたら、弊社ホームページにてユーザ登録を行い、サポート窓口までご連絡ください。

- 本体 電源ケーブル ラックマウントキット ゴム足 製品保証書
 RS-232C コンソールケーブル CD-ROM x1

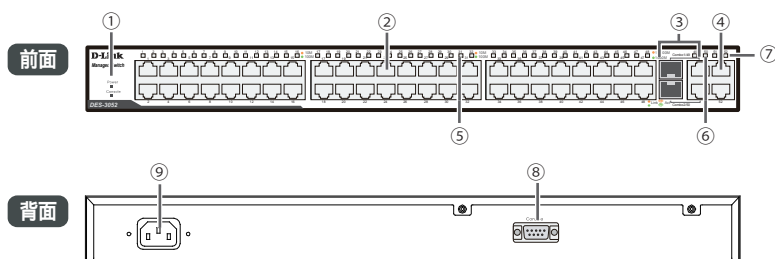
1.3 各部の名称と働き

DES-3028/3052

DES-3028



DES-3052



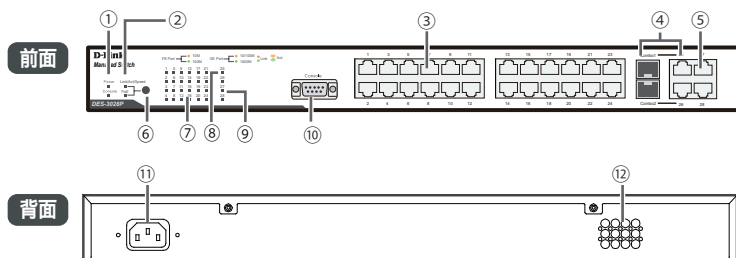
- ② 10BASE-T/100BASE-TX ポート (DES-3028 : ポート 1 ~ 24、DES-3052 : ポート 1 ~ 48)
10BASE-T の場合はカテゴリ 3 以上、100BASE-TX の場合はカテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。
- ③ SFP ポート (DES-3028 : ポート 25 ~ 26、DES-3052 : ポート 49 ~ 50 とのコンボポート)
SFP スロットまたは 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ポートのいずれかを使用します。SFP スロットはオプションの SFP モジュールを取り付けます。
- ④ 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ポート (DES-3028 : ポート 25 ~ 28、DES-3052 : ポート 49 ~ 52)
10BASE-T の場合はカテゴリ 3 以上、100BASE-TX の場合はカテゴリ 5 以上、1000BASE-T の場合はエンハンスドカテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。
- ⑧ コンソールポート RS-232C (D-Sub9 ピン) ケーブルを接続します。
- ⑨ 電源コネクタ 電源ケーブルを接続します。

ステータス LED

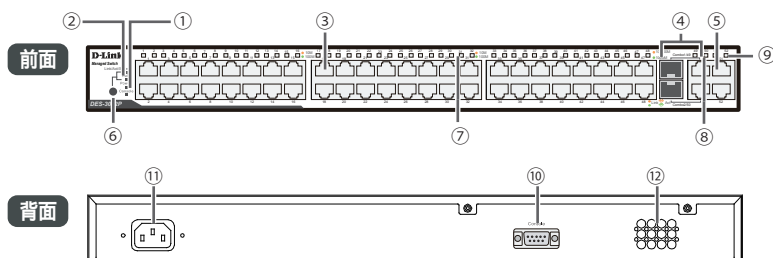
LED	色	状態	内容
① Power	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
① Console	緑	点滅	コンソールポートが正常に動作しています。
	緑	点滅	データ送信が正常に行われています。
⑤ポート LED (ポート 1 ~ 24 または ポート 1 ~ 48)	—	消灯	コンソールポートが動作していません。
	緑	点灯	100Mbps でリンクが確立しています。
	緑	点滅	100Mbps でデータを送受信しています。
	橙	点灯	10Mbps でリンクが確立しています。
	橙	点滅	10Mbps でデータを送受信しています。
⑥ SFP ポート LED (Combo1 ~ 2)	—	消灯	リンクが確立していません。
	緑	点灯	1000Mbps でリンクが確立しています。
	緑	点滅	1000Mbps でデータを送受信しています。
	橙	点灯	10/100Mbps でリンクが確立しています。
	橙	点滅	10/100Mbps でデータを送受信しています。
⑦ポート LED (ポート 25 ~ 28 または ポート 49 ~ 52)	—	消灯	リンクが確立していません。
	緑	点灯	1000Mbps でリンクが確立しています。
	緑	点滅	1000Mbps でデータを送受信しています。
	橙	点灯	100Mbps でリンクが確立しています。
	橙	点滅	100Mbps でデータを送受信しています。

DES-3028P/3052P

DES-3028P



DES-3052P



- ③ 10BASE-T/100BASE-TX ポート (DES-3028P : ポート 1 ~ 24、DES-3052P : ポート 1 ~ 48)
10BASE-T の場合はカテゴリ 3 以上、100BASE-TX の場合はカテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。PoE 機能を使用し、受電機器に給電する場合は、カテゴリ 5 以上 (8 線結線) の UTP ケーブルを接続します。
- ④ SFP ポート (DES-3028P : ポート 25 ~ 26、DES-3052P : ポート 49 ~ 50 とのコンボポート)
SFP スロットまたは 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ポートのいずれかを使用します。SFP スロットはオプションの SFP モジュールを取り付けます。
- ⑤ 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ポート (DES-3028P : ポート 25 ~ 28、DES-3052P : ポート 49 ~ 52)
10BASE-T の場合はカテゴリ 3 以上、100BASE-TX の場合はカテゴリ 5 以上、1000BASE-T の場合はエンハンスドカテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。
- ⑥ Link モード /PoE モード切替スイッチ
ポート LED (1 ~ 24 または 1 ~ 48) の表示を、どちらかのモードに切り替えます。
- ⑩ コンソールポート
RS-232C (D-Sub9 ピン) ケーブルを接続します。
- ⑪ 電源コネクタ
電源ケーブルを接続します。
- ⑫ 通気口
本製品内部の熱を逃がします。

ステータス LED

LED		色	状態	内容
① Power		緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
① Console		緑	点灯	コンソールポートが正常に動作しています。
		緑	点滅	データ送信が正常に行われています。
		—	消灯	コンソールポートが動作していません。
② Link/Act/ Speed / PoE モード LED	Link/Act/ Speed	緑	点灯	Link モードが選択されています。
	PoE	緑	点灯	PoE モードが選択されています。
⑦ポート LED (ポート 1 ~ 24 または ポート 1 ~ 48)	Link モード 時	緑	点灯	100Mbps でリンクが確立しています。
		緑	点滅	100Mbps でデータを送受信しています。
		橙	点灯	10Mbps でリンクが確立しています。
		橙	点滅	10Mbps でデータを送受信しています。
		—	消灯	リンクが確立していません。
	PoE モード 時	緑	点灯	接続中の PoE 受電機器に給電中です。
		緑	点滅	エラーを検出しています。
		—	消灯	給電をしていません (受電機器が未検出または未接続)。
⑧ SFP ポート LED (Combo1 ~ 2)		緑	点灯	1000Mbps でリンクが確立しています。
		緑	点滅	1000Mbps でデータを送受信しています。
		橙	点灯	10/100Mbps でリンクが確立しています。
		橙	点滅	10/100Mbps でデータを送受信しています。
		—	消灯	リンクが確立していません。
⑨ポート LED (ポート 25 ~ 28 または ポート 49 ~ 52)		緑	点灯	1000Mbps でリンクが確立しています。
		緑	点滅	1000Mbps でデータを送受信しています。
		橙	点灯	100Mbps でリンクが確立しています。
		橙	点滅	100Mbps でデータを送受信しています。
		—	消灯	リンクが確立していません。

1.4 設置と接続

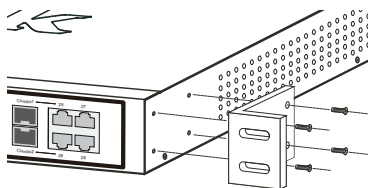
設置する場合の注意

はじめに「安全にお使いいただくために」2ページをお読みください。また、設置するには以下の点に注意してください。

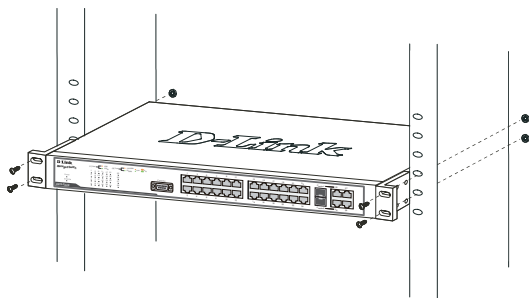
- 直射日光のあたる場所、高温多湿となる場所、または電磁波の影響の大きい場所を避けて設置してください。
- 不安定な場所や傾いた場所に設置しないでください。
- 本製品の通気口をふさがらないでください。
- 本体の上にものを置かないでください。
- 光源をのぞかないでください。

19 インチラックへの設置

1. 電源ケーブルおよびケーブル類がシャーシ、拡張モジュールに接続していないことを確認します。
2. 付属のネジで、スイッチ両側側面にブラケットを取り付けます。



3. 19 インチラックに付属のネジを使用し、シャーシをラックに固定します。

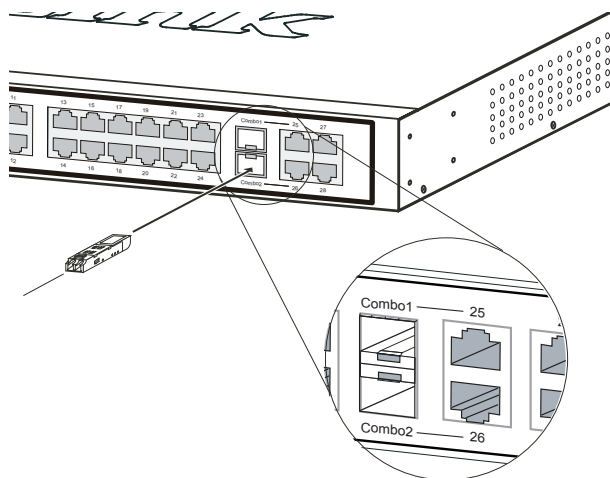


注意

スイッチをラックに固定するネジは付属品に含まれません。別途ご用意ください。

SFP モジュールの取り付け

1. スイッチの Mini-GBIC ポートに SFP モジュールを差し込みます。



2. SFP モジュールのキャップをはずします。

2 基本の設定

2.1 はじめに

ご購入後はじめて本製品を設定する手順について説明します。

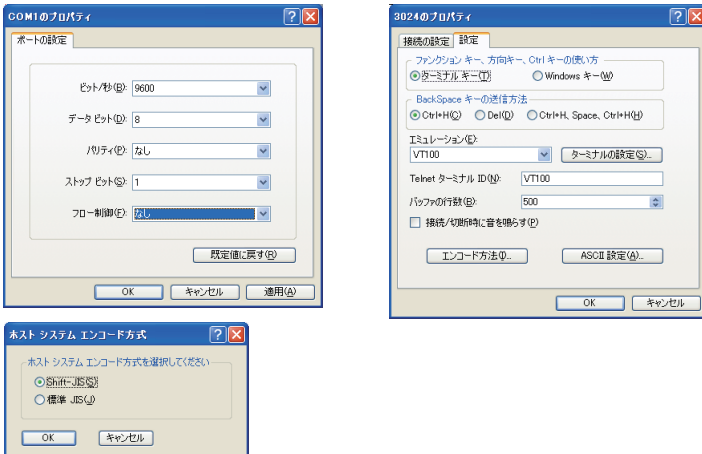
本製品は初期状態で IP アドレス「10.90.90.90」、サブネットマスク「255.0.0.0」が設定されています。ユーザ名、パスワードはいずれも「なし」です。端末より本製品に接続するためには、端末側の IP インターフェースを本製品にあわせるか、本製品を端末側の IP インターフェースにあわせる必要があります。ここでは本製品の IP インターフェースを CLI (コマンドラインインターフェース) で変更する方法と、Web ブラウザを用いた本製品への接続方法について説明します。IP インターフェースの設定はコンソールから行い、スイッチに保存します。保存後、GUI または CLI によりユーザ名、パスワードの設定などのスイッチの詳細設定を行ってください。

2.2 接続の準備

1. 本製品へのコンソール接続のために、コンソール接続するコンピュータの端末ソフトウェアに以下の設定をしてください。

設定項目	内容
通信速度	9600
データビット	8
パリティ	なし
ストップビット	1
フロー制御	なし
ファンクションキー	ターミナルキー
エミュレーション	VT100
エンコード方法	Shift-JIS

以下は Windows XP のハイパーターミナルソフトの設定例です。



2. 本製品のコンソールポートとコンソールを同梱のコンソールケーブル (RS-232C D-Sub9 ピンケーブル) で接続します。

2.3 端末ソフトの起動と本製品の設定

次の手順で本製品の基本設定を行います。ここでは DES-3028 の画面で説明します。

1. コンピュータで端末ソフトを起動します。以下のブート画面が表示されます。

```
Boot Procedure V1.00-B04
-----
Power On Self Test ..... 100%
MAC Address   : 00-19-5B-ED-D3-F0
H/W Version   : 1A1G
Please wait, loading V1.00-B32 Runtime image ..... 100%
....._
```

2. ログインします。

「UserName」（ユーザ名）の入カプロンプトが表示されます。何も入力せず [Enter] キーを押します。

続いて PassWord（パスワード）入カプロンプトが表示されます。何も入力せず [Enter] キーを押します。

ログイン後の製品名のプロンプトが表示されます。

```
DES-3028 Fast Ethernet Switch Command Line Interface
                Firmware: Build 1.00-B32
                Copyright(C) 2006-2009 D-Link Corporation. All rights reserved.
UserName:
PassWord:_
```

3. IP インタフェースを変更します。

次のコマンドで本製品の IP インタフェースを変更します。ここに IP アドレスとサブネットマスクを割り当てます。

コマンド構文	<code>conf g ipif <interface_name>[ipaddress<network_address>]</code>
パラメータ説明	
interface_name	IP インタフェースの名前を 12 文字以内の英数字で入力します。
network_address	IP インタフェースに割り当てる IP アドレスおよびサブネットマスクを入力します。10.1.2.3/255.0.0.0 または 10.1.2.3/8 の形式で指定します。

例：

インタフェース名に「System」、IP アドレスに「192.168.1.100」、サブネットマスクに「255.255.255.0」を指定します。

```
DES-3028:4#config ipif System ipaddress 192.168.1.100/255.255.255.0
Command: config ipif System ipaddress 192.168.1.100/24

Success.

DES-3028:4#_
```

IP インタフェースの変更が成功すると画面に「Success.」と表示されます。

4. 設定内容を確認する場合は以下のコマンドを入力します。

コマンド構文	<code>show ipif <interface_name></code>
パラメータ説明	
interface_name	IP インタフェースの名前を 12 文字以内の英数字で入力します。

例：

```
DES-3028:4#show ipif
Command: show ipif

IP Interface Settings

Interface Name   : System
IP Address       : 192.168.1.100   (MANUAL)
Subnet Mask      : 255.255.255.0
VLAN Name        : default
Admin. State     : Enabled
Link Status      : Link DOWN
Member Ports     : 1-28

Total Entries    : 1

DES-3028:4#_
```

5. 設定を本製品に保存します。
作成した管理者アカウントおよび IP インタフェースを本製品の現在の config ファイルに保存します。以下のコマンドを入力します。

```
DES-3028:4#save
Command: save

Saving all configurations to NV-RAM..... Done.
Success.

DES-3028:4#_
```

6. ログアウトします。
設定終了後、本製品からログアウトし、端末ソフトを終了します。以下のコマンドを入力します。

```
DES-3028:4# logout
Command: logout
```

本製品の IP インタフェース設定が終了しました。詳細設定については、ユーザマニュアルを参照し、Web ブラウザ、またはコンソール接続で行ってください。

2.4 Web ブラウザにログインする

Web ブラウザにログインするには、Web ブラウザに本体の IP アドレスを入力して接続します。

1. 本製品と設定用コンピュータを UTP ケーブルで接続します。
2. 設定用コンピュータの IP アドレスを本製品と同じ IP ネットワークに設定します。ここでは、本製品の IP アドレスを「192.168.1.100」と仮定します。また、設定用コンピュータは「192.168.0.x」(x:2 ~ 254 の数字)、サブネットは「255.255.255.0」と仮定します。



本製品の初期値は以下のとおりです。

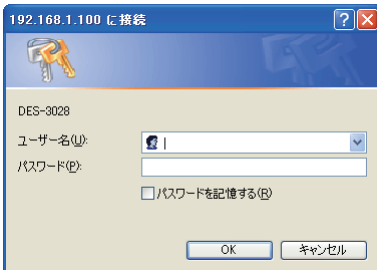
IP アドレス : 10.90.90.90

サブネットマスク : 255.0.0.0

3. Web ブラウザを起動し、アドレスに「http://192.168.1.100/」を入力します。

アドレス(D) http://192.168.1.100/

4. ユーザ名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。初期設定では、ユーザ名とパスワードは空欄（なし）です。



5. メインページが表示されます。左にナビゲーションメニューが表示され、右で情報の設定・表示を行います。

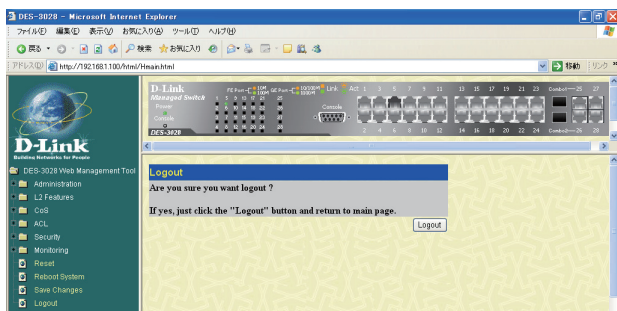
The screenshot displays the D-Link DES-3028 Web Management Tool interface. On the left is a navigation menu with categories like Administration, L2 Features, QoS, ACL, Security, Monitoring, and Reset. The main content area is titled 'Device Information' and contains a table of configuration parameters for the DES-3028 Fast Ethernet Switch.

Parameter	Value	Additional Info
Device Type	DES-3028 Fast Ethernet Switch	
MAC Address	00:19:5B:ED:D3:F0	
IP Address	192.168.1.100 (Manual)	
VLAN Name	default	
Subnet Mask	255.255.255.0	
Default Gateway	0.0.0.0	
Boot PROM Version	Build 1.00-B04	
Firmware Version	Build 1.00-B32	
Hardware Version	TA1G	
System Name		
System Location		
System Contact		
Spanning Tree	Disabled	Detail settings
MAC Notification	Disabled	Detail settings
Port Mirror	Disabled	Detail settings
Single IP Management	Disabled	Detail settings
SSH	Disabled	Detail settings
SSL	Disabled	Detail settings
Dual Image	Supported	
Serial Port Auto Logout	10 Minutes	
Serial Port Band Rate	9600	
MAC Address Aging Time (10-1000000)	300	
IGMP Snooping	Disabled	
Multicast Router Only	Disabled	
Telnet Status	Enabled	
Telnet TCP Port Number(1-65535)	23	
Web Status	Enabled	
Web TCP Port Number(1-65535)	80	
RMON Status	Disabled	
Link Aggregation Algorithm	MAC Source	
Switch 802.1x	Disabled	
Auth Protocol	RADIUS EAP	
Sylog Status	Disabled	
Port Security Trap Log	Disabled	
ARP Aging Time(0-65535)	20	
GVRP	Disabled	

An 'Apply' button is located at the bottom right of the configuration table.

2.5 Web ブラウザからログアウトする

メインページのメニューの「Logout」をクリックします。次の画面が表示されます。「Logout」ボタンをクリックし、ログアウトします。



3 その他の基本機能

本製品のその他の基本機能について説明します。

3.1 Web ブラウザ設定画面のオプションメニュー

Web ブラウザ設定画面のメインページの末尾には、以下のオプションメニューがあります。



Reset: 工場出荷時の設定内容に戻します。

Reboot System: 再起動を行います。

Save Changes: 設定内容を保存します。

Logout: ログアウトします。

参照 詳しくはユーザマニュアルを参照してください。

3.2 工場出荷時設定に戻す

本製品の設定は、一時的にまたは完全に工場出荷状態に戻すことができます。

1. 必要に応じて設定ファイルのバックアップを行います。
2. Web ブラウザ設定画面のメインページにある「Reset」をクリックします。
画面右側で、「Reset System」または「Reset Config」を選択します。
「Reset System」を選択すると、工場出荷時の設定情報を読み込み、この再起動以降も工場出荷時の設定内容を保持するよう、工場出荷時の設定内容を保存します。
「Reset Config」を選択すると、この再起動後のみ工場出荷時の設定内容に戻します。「Save Changes」を実行しなければ、次の再起動後には直前の設定内容で動作します。
「Apply」ボタンをクリックして実行します。

注意 必ずご使用の製品の設定を保存してください。「Reset System」を実行すると、すべての設定が消去されます。設定ファイルのバックアップおよびリスト方法につきましてはユーザマニュアルを参照ください。

4 保証とテクニカルサポート

製品に関する保証について

本製品には「製品保証書」が添付されています。所定事項の記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。本製品の保証は、この「製品保証書」に記載されている「保証規定」に基づいて行われます。

製品に関するお問い合わせについて

下記事項をご確認のうえ、事前にユーザ登録を行い弊社サポート窓口へお問い合わせください。

1. ユーザマニュアルを再度ご確認ください。
2. 弊社ホームページにてサポート情報をご確認ください。
3. ダウンロードサービスをご利用ください。
 - * ダウンロードサービスをご利用になるためには必ずユーザ登録が必要です。
 - * 最新情報は弊社ホームページにてご確認ください。

<http://www.dlink-jp.com/>

お問い合わせに必要な情報

迅速な問題解決のために、あらかじめ以下の点についてお知らせください。

- ・製品名
- ・お買い上げ年月日
- ・シリアル番号（本体または箱に貼付）
- ・ファームウェアバージョンまたはソフトウェアバージョン
（ファームウェア、ソフトウェアがある製品）
- ・ご使用環境（OS、周辺機器など）
- ・エラーメッセージ表示されている場合は、その内容をお知らせください。

個人情報のお取り扱い

ディーリンクジャパン株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応、修理、その確認または製品の最新情報を通知するために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

日本国外での使用について

本製品は日本国内専用です。国外では使用できません。

また、本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。

廃棄方法について

本製品、外箱および緩衝材を廃棄する場合は、各自治体の指示にしたがってください。

商標について

「D-Link」は D-LINK CORPORATION および D-Link System Inc. の登録商標です。

Microsoft および Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。

ご注意

本書はディーリンクジャパンが作成したものであり、すべての権利を所有しています。

弊社は無断で本書をコピーすることを禁じます。

弊社は予告なく本書を修正、変更することがあります。

弊社は改良のため、製品仕様を予告なく変更することがあります。

Copyright 2007 ディーリンクジャパン株式会社